

由利本荘市の伝統工芸品「本荘ごてんまり」をアレンジした商品が完成しました。本協議会では、由利本荘市でこの商品を生産・販売していただける事業所を募集しております。

## 「ミニごてんまり」とその加工商品

本荘ごてんまりの美しさをそのままミニサイズにしました。絹糸を使い、高級感とつややかな美しさを感じられる商品に仕上がりました。アクセサリや小物に加工する資材として使ってください。



### 商品情報

サイズ：直径 15～50mm程度

素材：絹糸・もみ殻・発泡材等(まり本体)、香原料・由利本荘市産ラベンダー・スワロフスキーエレメント (オプション)

その他：ギフトボックスを制作中



### 説明

「本荘ごてんまり」は、江戸時代初期に本荘城の女中さんたちが遊戯用に作ったと言われる手まりを起源とする工芸品です。農閑期の女性の内職として盛んに作られ、以来女性の手仕事として受け継がれてきました。赤白の房が三方に下がる華麗さと、模様的美しさで人気を博し、本市を代表する特産品となりました。今回の商品開発では、「本荘ごてんまり」を極限まで小さくすることから挑戦しました。開発した「ミニごてんまり」は、家庭で飾られることが少なくなってきた「本荘ごてんまり」を日

常に使い、その美しさを見て楽しんでもらいたいという思いから、小物や生活空間のちょっとした場所に飾って楽しめる商品に加工しました。

開発に際しては、既存のお土産品を素材から見直し、本荘ごてんまりのつややかさをそのまま生かせるように絹糸を使い、細い糸を重ねてつやを出し、色や模様のバリエーションを増やしました。その他、商品化されていなかったラベンダー等の香りのまりにも着目し、お香とハーブをそれぞれ入れたミニごてんまりを作りました。また、アクセサリー等への加工の際には、ラメ糸やスワロフスキーを使い、華やかさを出しました。

## 商品の特徴

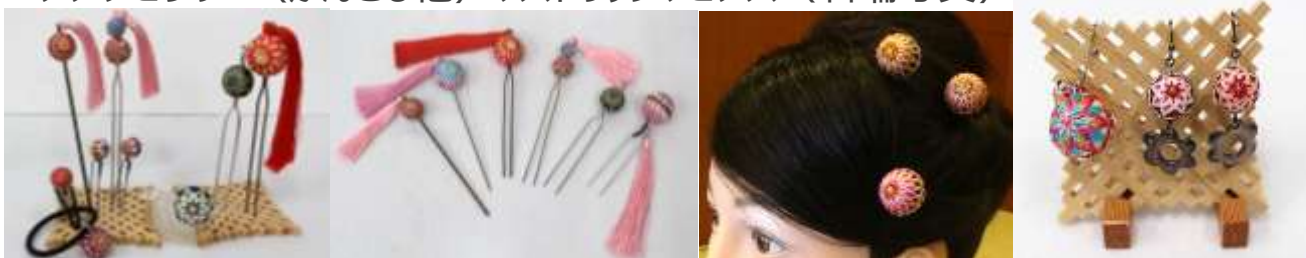
アクセサリー（かんざし・ヘアピン・ネックレスやピアスなど）や小物（ストラップ・キーホルダー）に加工するための資材として、またそのままストラップ等に使えます。

中に入れる芯材を古典的なもみ殻の代わりに、お香やサシェ（乾燥させたラベンダーなど）にすると「ほんのり香るまり」になります。また、そのままお皿などに載せて気軽に飾っていただけます。



## 加工商品例

ヘアアクセサリー（かんざし他）、ストラップ、ピアス（右端写真）



## かんざしと髪飾り使用例

「本荘ごてんまり」の特徴である房を取り入れたもの（左、中左）とまり単体使用のかんざし（中右）、ビラかんざし（右）



## 七五三等のかんざしとヘアクリップ、ヘアコーム使用例

楠玉かんざしをイメージして制作した大きめのミニごてんまりにさらさら揺れる房を付けたかんざし（左）、昔から作られていた半円のごてんまりを小さくしヘアクリップとコームに加工（右）



## 今後の展開

ミニごてんまりを使った商品の開発とギフト用ボックスを製作予定。

